

第1部 実践報告②

『町内会と専門機関の連携について』～専門機関とのつながりで見えてきたもの～

北野地区 東北野町内会福祉推進委員会

委員長 田代 和男 氏

東北野町内会は、昭和48年に旧北野町内会が3分割し、昭和50年4月に新たに発足した町内会です。平成8年に福祉推進委員会が発足し、町内の福祉活動に力を入れてきました。

福祉推進委員会では、アンケートによる手上げ方式で情報を収集し、災害時要援護者支援として要援護者と支援者を決め、現在では78名の要援護者を130名の支援者が担当し、要援護者には『救命医療情報ポスト』を保管してもらっています。

また日頃は見守り・安否確認活動を、福祉推進員だけでなく、町内会役員・民生委員児童委員・老人クラブが協力して実施。

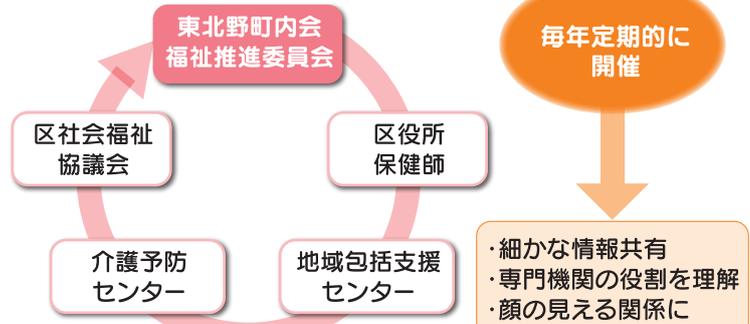
活動を進めていく中で、地域での見守り・安否確認だけでは気がかりな世帯、かわりが困難な世帯が増え、北野地区福まちが調整役となり、専門機関との情報交換・相談を行うようになりました。地域の情報と専門職の立場からの情報を共有することで支援の方向性を確認しています。



田代委員長

《専門機関との情報交換会》

専門機関との情報交換会の開催



第2部『専門機関の役割と連携のあり方について』～活用しよう!地域包括支援センター～

清田区第1地域包括支援センター センター長 高谷 公子 氏

清田区第2地域包括支援センター センター長 芦崎 祐公 氏

○地域包括支援センターは市内27か所に設置された、高齢者の相談窓口です。

○まずは相談頂くことから始まります。

◇地域包括支援センターの役割◇

- ①総合相談…些細と思われる心配ごとでもご相談ください。
- ②権利擁護
 - ・消費者被害から守ります!
 - ・高齢者虐待から守ります!
- ③介護予防マネジメント
 - ・高齢者の方の生活に必要なサービスの検討。
 - ・介護が必要とならないために、予防をお手伝い。

「ほうかつ出前講座」も実施。
福まち活動や町内会活動など
少人数でも可能!!
内容もご相談に応じます。